

修了生の活躍事例

ポリテクでは体系的に技術を学ぶことができます

前職は製造業で品質管理の仕事をしていました。そのときの同僚に職業訓練を受講した経験がある人がいて、受講してすごく良かったという感想を聞きました。私もそれまでの経験に加えて、新しくスキルを身に付けたいと考えていました。もともとIT分野に興味があったので、ポリテクセンター福岡のICTエンジニア科に申し込みました。

訓練受講前からプログラミングは少しだけ知識があったのですが、いざ訓練でやってみると思った通りにプログラムが動かずに苦戦したこともありました。やはり、訓練で体系的なカリキュラムを受講することで、すごく勉強になったと感じています。色々な年代の方と一緒にできたことも楽しかったですね。

訓練で得た技術が業務で役立っています

紙でやっていた社内の事務処理をデジタル化する業務に携わりました。初めて扱うプログラミング言語で作っていく必要があったのですが、訓練でJavaという本格的な言語を学んでいたおかげで新たな言語の習得もスムーズに進みました。

社内のネットワークに不具合が出ることもあります。ネットワークは下手に触ると障害の範囲が広がってしまうのでトラブルシュートが難しいのですが、そこでも訓練で得たネットワークの知識が役立っています。

株式会社ワークス

小平 芳裕 さん

[⇒前職：品質管理]

ICTエンジニア科(6か月訓練)

令和6年2月 入所

令和6年7月 修了



少しでも興味があれば受講してみてください

最初は訓練についていけるだろうかという不安がありました。実際に飛び込んでみるといちから親切に教えてもらえました。訓練の時間外でも指導員が質問に答えてくれるので、努力すれば難しい技術でも習得することができます。新しいことに少しでも興味があれば、怖がらずに訓練を受講してみてください。

就職先企業での活躍

小平 芳裕さんの業務

事務処理のペーパーレス化など、デジタル化を推進する業務を任されています。デジタル化によって生産性を向上させるDX（デジタルトランスフォーメーション）に継続的に取り組んでいます。社内ネットワークの管理なども担当しています。



採用者の声 業務課 課長 高下 博史 様

業務上の課題を解決するために、新しい技術を柔軟に学ぶ姿勢が小平さんにはあります。今後もデジタル人材としての貢献を期待しています。ポリテクセンターで新しい技術を学ぶ方は、日々の積み重ねを大事に着実に成長していただきたいと思います。



株式会社ワークス（福岡県遠賀郡）

ナノ単位の金属加工技術と徹底した品質管理による高精度な精密加工、微細加工技術を保有。最新の産業製品へ利用される部品の金型・加工から先駆的なIT 産業・バイオ医療など研究レベルまで踏み込んだ超精密微細領域まで、幅広いものづくり業務を実施。

（製品例）

・光学レンズ金型 ・精密特殊ノズル ・精密セラミック加工

